

【保護者・地域の願い】

- ・元気に登校し、友達と仲よくできる子
- ・確かな学力を身につけ、進んで学習する子
- ・自分から明るいあいさつができる子
- ・人とあたたかく接することができる子
- ・自分の思いを表現できる子
- ・より高い目標をもって努力を続ける子

【めざす児童の姿】

すすんで学ぶ子 心あたたかい子 健康な子

【研究主題】

自ら考え、協働的に学び合う子どもの育成
～「わかる」「できる」「チャレンジ」 豊っ子～

【めざす教師の姿】

- ・児童理解に努め、寄り添う教師
- ・探究心をもち、学び続ける教師
- ・チームで、課題を共有し、協力・協働する教師
- ・「交流」と「対話」を意識して教育活動を仕組む教師

【重点目標と具体的取組】

確かな学力の育成

○対話を通して学び合う授業づくり

- ・根拠をもって考えを伝え合い、考えが深まる対話的な授業を構成する。
- ・学びを発信する活動を積極的に取り入れ、「聞く→考える→伝える」を繰り返しながら、学びを深めたり、新しい価値に気づいたりする機会を設ける。

○個別最適な学びの充実

- ・基礎基本の定着を目指し、個に応じた支援や、授業のUD化、ICT活用を推進する。
- ・自主学習ノートやAIドリル等で主体的に学ぶ力を育成する。

○読書活動の推進

- ・読み聞かせ、ペア読書、並行読書、本の紹介などを工夫し、読書好きな児童を育成する。

豊かな心の育成

○認め合い高め合う集団づくり

- ・挨拶や感謝の言葉が行き交う仲間づくりを進める。
- ・ポジティブ教育を中心に、互いの個性を認め尊重し、居心地のよい集団づくりを進める。

○思いやりの心を育てる人権教育

- ・道徳教育や人権教育を通して、自分も相手も大切にできる思いやりの心を育てる。
- ・アンケートや教育相談を活用し、いじめ・不登校の未然防止・早期対応に努める。

○児童の活躍の場がある活動の推進

- ・縦割り班活動や異学年・地域交流を取り入れた教育活動を充実させる。
- ・児童による児童のための活動を推進する。

たくましい心と体の育成

○基礎体力の向上

- ・児童の体位、体力の結果分析し、体育の授業を工夫したり、運動の機会を確保したりして、楽しく体力の向上に努める。
- ・めあてをもって、最後まであきらめずにやり抜く場面を設定する。

○保健安全教育の充実

- ・けがや病気、事故や災害、感染症等から、命を守る行動力が高まるよう活動を工夫する。

○望ましい生活習慣の確立

- ・家庭と連携し、「早寝・早起き・朝ごはん」（食育）や「スマートルール」（情報モラル教育）を習慣化する。

信頼される学校づくり

○郷土愛を育むふるさと教育の推進

- ・地域人材や資源を活用した学習、公民館や学校ボランティアとの連携を通して、ふるさとへの関心や愛着を高める。

○安心安全な学校づくり

- ・見守り隊やPTAと協力して、登下校の安全指導と危険箇所の改善を図る。
- ・危機管理意識の向上を目指して、研修や訓練を実施する。
- ・児童の情報交換の場を週1回はもち、チームで児童を見守る体制作りに努める。

○保幼小中連携の推進

- ・スムーズな接続を意識した情報交換や交流に努める。

- ・「授業がわかる」児90%
- ・「考えを伝え合うことは楽しい」児90%
- ・「対話的な授業に努めた」教100%
- ・「AIドリルを積極的に活用した」教90%
- ・「本を読むのが好き」児90%

- ・「自分から挨拶ができた」児90% 保90%
- ・「学校に行くことは楽しい」児90% 保90%
- ・「自分や相手を大切にす言動ができた」児95%
- ・「児童の活躍の場づくりに努めた」教100%

- ・「めあてをもって、体力づくりに取り組んだ」児90%
- ・「健康や安全に気をつけている」児90%
- ・「早寝早起き朝ごはん、我が家のスマートルールを実行できた」児保90%

- ・「ふるさと（豊地区・鯖江）が好き」児95%
- ・「地域を教材とした学習を行った」教90%
- ・「危機管理や危機回避に努めた」教90%
- ・「学校は、安全対策・事故防止に配慮している。」保90%